



住宅用 太陽光発電システム

川田D - 1号地 【太陽光発電システム】

発電量シミュレーション

太陽光発電で光熱費を節約

年間推定発電量 4,911 kWh/年

年間推定発電金額 96,552 円/年

[内訳] 自家消費分 1 38,565 円/年
売電する分 2 57,987 円/年

1 発電し自家消費した分の単価(税込)を 25.71 円/kWh にて計算
2022年4月1日現在の電力単価です。ご契約の電気料金に合わせて変更をお願いします。

2 発電し売電した分の単価(税込)を 17.0 円/kWh にて計算

自家消費電力量を 1,500 kWh/年として計算しております。

自家消費率30%以上を満たしていない場合があります。(10kW以上~50kW未満)

自家消費電力量は、ライフスタイルによって異なります。

自家消費電力量が変わると、金額換算も変わります。

環境貢献度

いまこそクリーンエネルギーへ

石油削減量 3 1,090 リットル/年
CO2削減効果 4 1,903 kg-CO2/年
スギ本数換算 5 136 本
森林面積換算 6 5,329 m²

CO₂が大量発生
すると

↓
地球温暖化
が進み

↓
地球環境への影響が心配

3 石油削減量は「NEDO導入ガイドブック」より算出しています。

4 CO2削減効果は「太陽光発電の調査研究」を基に算出しています。

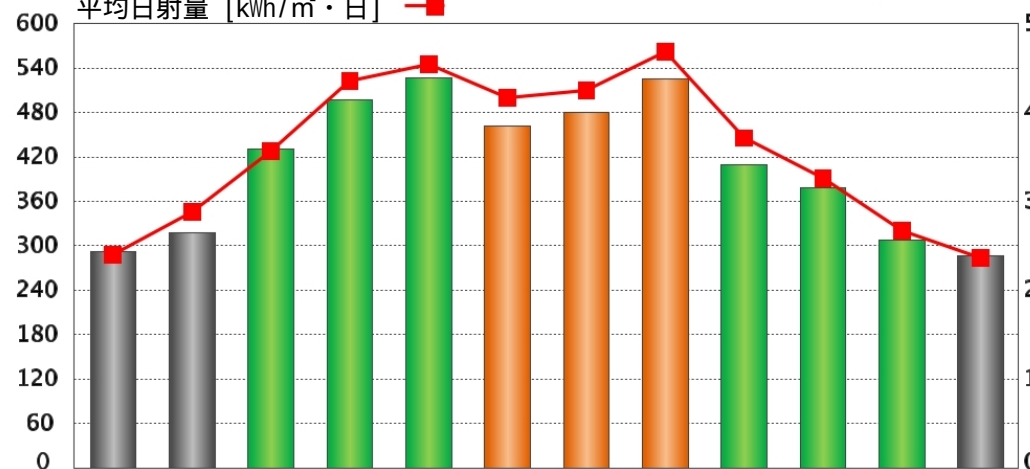
5 スギ1本あたり14kgのCO2吸収量(環境省・林野省資料より算出)

6 森林1haあたり0.974t-C/ha吸収量(「NEDO導入ガイドブック」より算出)

シミュレーション結果の太陽光発電システム条件

気象観測地点 大津 (滋賀) 緯度 34.99° 経度 135.91°
太陽電池容量 4.41kW 245W×18枚
方位 勾配(角度) 太陽電池容量
第1面 南西 4.5° 4,410W

月別推定発電量[kWh/月] 12月~2月 3~5月、9~11月 6~8月
平均日射量[kWh/m²・日]



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平均日射量 [kWh/m ² ・日]	2.397	2.884	3.57	4.352	4.537	4.168	4.252	4.679	3.713	3.255	2.667	2.365
推定発電量 [kWh/月]	292	317	430	497	527	462	480	525	409	379	307	286

- 発電量は、平均日射量データとしてNEDO/(財)日本気象協会「日射関連データの作成調査」の値を用い、システムの各損失を考慮して算出したものです。また、発電量の金額換算も記載の単価で算出したものであり、気象条件や設置条件、電力単価等により、実際の発電量、発電金額と異なる場合があります。保証値ではありません。
- 発電量シミュレーションは、影・積雪・経年劣化・出力抑制・力率一定制御などによる影響は考慮していません。
- JIS C 8907:2005「太陽光発電システムの発電電力量推定方法」に基づく各数値
- ・ 温度補正係数：太陽電池「単結晶PERCモジュール(120/96/80セル)」の温度特性とMONSOLA-11のそれぞれ地域の月別日平均気温と加重平均太陽電池モジュール温度上昇：21.5 (屋根置き形の場合)から算出
- ・ インバータ実効効率：5.5~3.5% (パワーコンディショナにより異なります。)
- ・ 総合設計係数：0.93 (総合設計係数からインバータ実効効率、温度補正係数を除く)
- ・ 昇圧回路付接続箱を用いた場合、約1%のロス率が発生する場合があります。
- 発電量シミュレーション = 月別推定発電量の合計 (温度補正係数 × インバータ実効効率 × 総合設計係数 × ピークカットのロス率 × 太陽電池容量 × 月平均日射量データ)
- ピークカットロス率の差は日射の強さ、設置条件(方位・角度・周辺環境)、地域差、及び温度条件により±4.5%程度の差があります。
- 実使用時の出力(発電電力)は日射の強さ、設置条件(方位・角度・周辺環境)、地域差、及び温度条件により異なります。発電電力は最大でも太陽電池容量の70~80%程度になります。